

第37回(2023年)管理栄養士国家試験対策

かんもしのご案内



基礎力判定テスト

かんもしBasic



全国統一模擬試験

かんもし



第35回国試受験者(新卒)の

86.3%がかんもしを受験!!

実施開始日 各回とも2023年3月末まで受験できます。

Basic I

2022年

3月12日(土)~

第1回

2022年

4月16日(土)~

第2回

2022年

9月10日(土)~

第3回

2022年

12月17日(土)~

Basic IIは今すぐ受験可能!

ただ
受けるだけ
じゃない!

かんもしなら国家試験と同レベルだから 合格までのじぶんの立ち位置がわかる!!



基礎学力の再確認と弱点把握

基礎力判定テスト かんもしBasic 170問*

過去のかんもしから、確実に押さえておきたい
正答率が高い「みんなが解ける問題」と
識別指数が高く「きちんと理解していれば解ける問題」を
厳選しブラッシュアップして出題します。
*応用力試験を除く170問



国試のリハーサル

全国统一模擬試験 かんもし 200問

第1回
過去2年分のかんもしの良問から出題します。
第2回・第3回
近年の国家試験と過去のかんもしをベースにした
新作問題を出題します。



解説集 「なぜこうなるの?」が理解できる!

毎年、管理栄養士養成施設の先生や受験生の方々からいただく「声」を活かしています。

〈かんもし第1回〉

問題134 熱傷患者の栄養管理

熱傷に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。

- 成人の熱傷面積は、5の法則
- 基礎代謝は、低下する。
- 血管透過性は、亢進する。
- NPC/N比(非たんぱく質エネルギー)は、100~120程度を目安とする。
- エネルギー摂取量は、20 kcal

高正答率問題

過去に正答率が高かった問題にアイコンをつけています。

- 1) × 成人の熱傷面積は、9の法則熱傷面積は、成人では「手のひら」を1%として計算
- 2) × 熱傷での基礎代謝は、上基礎代謝量は、熱傷による管理では、まずは水・十分に投与する必要がある。
- 3) ○ 熱傷の急性期には血管透過性が亢進し、全身性浮腫により循環血漿量が減少する。これに対し、48時間を経過すると水分が血管内に戻り、循環系への負荷が大きくなる。

用語解説 血管透過性

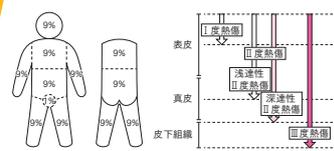
血液成分が血管外に漏出すること。熱傷などで血管内皮細胞が壊れ、細胞間隙が開いて起こる。(非たんぱく質エネルギー)は、健康時よりも低くなる。NPC/N比は150~200であるが、熱傷時は体たんぱく質の異化が亢進し100~120程度を目安とする。なお、腎不全時には300~500

たんぱく質摂取量 (g) ÷ 6.25

投与量は、標準体重当たり40 kcal/日とする。熱傷患者のエネルギー投与量は、代謝が亢進しているため、標準体重当たり40 kcal/日程度を目安とする。可能であれば間接熱量計を用いて安静時エネルギー消費量を把握した上で投与量の調整を行う。

熱傷の重症度と治療経過

成人の熱傷面積の算出法(9の法則)



深度	病態
I度熱傷	数日で治癒: 表皮に局限した発赤
II度熱傷	浅深性 1~2週で治癒: 水疱あり → 瘢痕を残さない 深深性 4~5週で治癒: 水疱あり → 瘢痕を残す
III度熱傷	1か月以上で治癒: 皮膚全層
広範囲熱傷	II度以上で、成人は体表面積の20%以上 II度以上で、小児は体表面積の10%以上

正答(3)

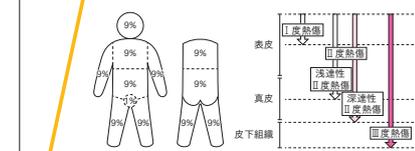
用語解説

国試によく出る用語について説明を加えています。

投与量は、標準体重当たり40 kcal/日とする。熱傷患者のエネルギー投与量は、代謝が亢進しているため、標準体重当たり40 kcal/日程度を目安とする。可能であれば間接熱量計を用いて安静時エネルギー消費量を把握した上で投与量の調整を行う。

熱傷の重症度と治療経過

成人の熱傷面積の算出法(9の法則)



深度	病態
I度熱傷	数日で治癒: 表皮に局限した発赤
II度熱傷	浅深性 1~2週で治癒: 水疱あり → 瘢痕を残さない 深深性 4~5週で治癒: 水疱あり → 瘢痕を残す
III度熱傷	1か月以上で治癒: 皮膚全層
広範囲熱傷	II度以上で、成人は体表面積の20%以上 II度以上で、小児は体表面積の10%以上

正答(3)

ぶちゼミ

問題のテーマに関する知識をわかりやすい図表などでまとめています。

〈かんもし第2回、第3回〉

問題11 医療保険制度

わが国の医療保険制度に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- わが国では、国民皆保険制度となっている。
- 70~74歳における医療費の自己負担割合は、原則2割である。
- 医療給付は、現物給付が原則となる。
- 保険料を支払い、保険給付の対象となる者を被保険者とする。
- 公務員が加入する医療保険制度として、共済組合がある。

高頻度出題問題

過去5年間の国家試験問題で出題率が高かった問題にはアイコンをつけています。

過去に80%を超える出題率の問題

過去に60%を超える出題率の問題

過去未出題で今後出題が予想される問題

- 1) ○ わが国では、国民皆保険制度となっている。わが国では、すべての国民が何らかの医療保険制度に加入している。
- 2) ○ 70~74歳における医療費の自己負担割合は、原則2割である。医療保険により、医療費の自己負担は、6(義務教育)である。また、70~74歳は原則2割負担、75歳以上であっても一定以上(現役並み)の所得がある(2022)年度からは、一定以上の収入がある75歳以上の国民は、原則として現物給付となる。
- 3) ○ 医療給付は、現物給付が原則となる。医療給付は現金ではなく、現物(医療サービス)そのものである。
- 4) × 保険料を支払い、医療保険給付の対象となる者は被保険者である。公務員が加入する医療保険制度として、公務員が加入する医療保険制度として、共済組合がある。
- 5) ○ 公務員が加入する医療保険制度として、公務員が加入する医療保険制度として、共済組合がある。

医療保険制度



選択肢の正文

簡潔に正しい知識がわかるように、選択肢に対する正文を太字で示しています。

保険名	国民健康保険	国民健康保険	国民健康保険
国民健康保険	国民健康保険	国民健康保険	国民健康保険
市町村国民健康保険	市町村、特別区	市町村、特別区	市町村、特別区
国民健康保険協会	国民健康保険協会	国民健康保険協会	国民健康保険協会
全国健康保険協会	全国健康保険協会	全国健康保険協会	全国健康保険協会
組合健康保険	組合健康保険	組合健康保険	組合健康保険
組合健康保険	組合健康保険	組合健康保険	組合健康保険
船員保険	船員保険	船員保険	船員保険
船員保険	船員保険	船員保険	船員保険
共済組合	共済組合	共済組合	共済組合
共済組合	共済組合	共済組合	共済組合
後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度
後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度	後期高齢者医療制度

理解度チェック

国試第34回(2020年)問題13
わが国の医療保険制度に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。
(1) 75歳以上の患者では、窓口負担金の割合は収入にかかわらず同一である。
(2) 後期高齢者医療制度の財源の約1割は、高齢者本人の保険料である。
(3) 原則として償還払い給付である。
(4) 保険料率は、保険者にかかわらず同一である。
(5) 後期高齢者医療制度では、受診時の自己負担割合が異なる。
正答は218ページへ!

理解度チェック

過去に出題された同じテーマの国試問題を掲載しています。

正答(4)

正答番号

「問題のすぐ下に正答があると見直しの時に正答の解説しか読まない」とのお声から正答番号はページ下部に配置しています。

「国試頻出」も「最新トピックス」もしっかり学べる!

かんもしは、管理栄養士国家試験を熟知された養成校の先生方が中心となり作問しています。さらに、過去の「かんもし」の中から「良問」を組み込み、問題の質が安定するよう工夫しています。

●かんもしの問題構成

Basic	過去10年以上の良問
第1回	過去2年分の良問
第2回	新作
第3回	新作

●良問と識別指数

良問とは、主に**識別指数の高い問題**を指します。

識別指数は、成績上位者が正答しており、かつ成績下位者が正答できない問題ほど高くなります。一般に識別指数が0.2を超えると良問とされ成績判定に有効な問題であると言われています。「かんもし」では前年度までの模試の受験データから、識別指数0.2以上の問題を精選することで、安定した出題品質を保っています。



「正答率の高い」問題
(基礎的な知識があれば正答できる可能性が高い)

正解

正解

「良問」ではない…?
(正答者は「マグレ」で正答している可能性アリ)

不正解

正解

採用!

「識別指数の高い」問題
(よく勉強していれば正答できる=合格可能性を正しく評価できる「良問」)

正解

不正解

成績表・分析資料 弱点・指導のポイントがわかる!

●個人成績表 受験生の目線で考えた、復習に役立つ成績表です。

みんなが解けている問題は落とさない

119	臨	輸液と栄養剤の選択	○	2	37	
120	臨	経管栄養時の下痢	○	23	135	77
121	臨	医薬品と食品	○	1	73	
122	臨	SOAP	○	12	2	91
123	臨	ビタミン、ミネラル欠乏疾患	○	5	86	
124	臨	成人の肥満	○	3	54	

高正答率の問題を誤答してしまった場合、それぞれ60%以上と80%以上の2段階に色分けして受験生の復習を促します。

詳細分野もしっかり確認できる

人体の構造と機能・疾病の成り立ち/食べ物と健康 詳細項目

項目	得点 / 配点	得点率	評価	平均点	平均得点率	順位
② 生化学	1 / 5	20.0	-	1.4	27.5	-
② 解剖生理学・病理学	10 / 22	45.5	-	10.9	49.4	-
③ 食品学	3 / 8	37.5	-	4.4	55.2	-
③ 食品衛生学	4 / 7	57.1	-	2.8	40.3	-
③ 食品加工学	2 / 6	33.3	-	2.2	37.5	-
③ 調理学	3 / 4	75.0	-	2.6	64.7	-

人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、食べ物と健康は複数の分野で構成されていることから、分野ごとに成績を表示しました。

その他の内容
○総合成績 ○科目別成績
○科目別得点率グラフ ○得点率分布グラフ

●教員用分析資料 フォローが必要な受験生を確実に抽出することができます。

資料ラインナップ

- 総合成績
- 科目別得点分布表
- 問題別正答率・選択率一覧
- 個人成績一覧(成績順・受験番号順)
- 受験者別解答一覧(データのみ)



教員用分析資料は
3~6営業日以内*に
成績データ(速報版)をお送りします

*弊社にマークシートが到着した翌日から3~6営業日以内にお届けします。

▶▶▶ **スケジュール** 各回ともに**2023年3月末まで**実施できます。

一斉発送日以降も弊社に到着したマークシートは随時採点して発送します。

	実施開始日	成績データ*2	成績表発送日	試験時間
Basic I *1	3月12日(土)～	3～6営業日以内 教員用分析資料  (速報版)	随時発送 弊社にマークシートが到着した日から7営業日以内にお手元に到着します。	午前 2時間25分 午後 1時間50分 ※応用力試験を除く
Basic II *1	実施中			
第1回	4月16日(土)～		一斉発送日 5/12(木) 5/6(金)までに弊社に到着したマークシート分	午前 2時間25分 午後 2時間40分 ※第36回国試に準ずる形でご実施ください。
第2回	9月10日(土)～		一斉発送日 10/12(水) 10/5(水)までに弊社に到着したマークシート分	
第3回	12月17日(土)～		一斉発送日 2023年1/20(金) 1/16(月)までに弊社に到着したマークシート分	

*1 かんもしBasicI・IIの問題はそれぞれ行政資料・統計データ等を更新した改訂版となります。

*2 弊社にマークシートが到着した日から3～6営業日以内にメールにてお届けします。

▶▶▶ **団体受験料金一覧**

1人あたりの受験料(税込)

区分	料金	早割料金	受験特典
かんもし3回Basicセット	12,000	11,400	+
かんもし2回Basicセット	9,900	9,500	+
かんもし1回Basicセット	7,500	7,200	
かんもし3回セット	10,500	10,000	+
かんもし2回セット	8,100	7,800	+
かんもし1回のみ	4,400	4,200	
Basicのみ	3,300	3,200	

*セット料金は同一の受験生のみ適用となります。

早期申込割引

4月末までにお申し込みをいただいた場合には、早期申込割引料金(早割)にてご提供いたします。

*実施回と予定人数をお知らせください。

*お申し込み後の人数変更も可能です。

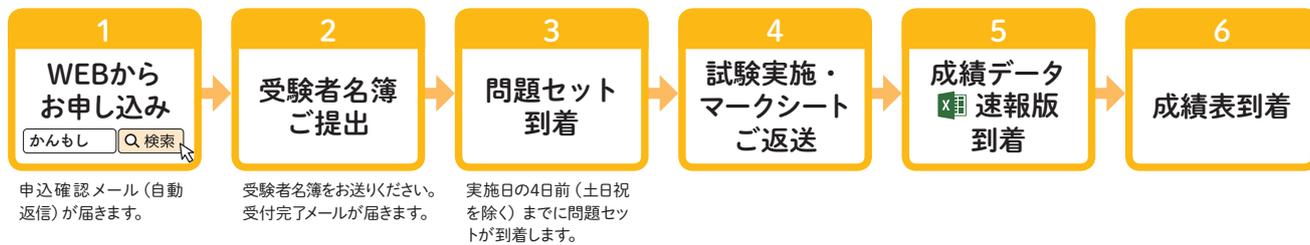
受験特典

かんもし2回以上受験でプレゼント

国試に役立つ特典を制作中!!

Coming soon

▶▶▶ **お申し込みから成績表の到着まで** 実施日の3週間前までにお申し込みください。



■ **受験料のご請求とお支払い**

お申し込み後、ご希望の時期にご請求書を発行いたします。ご請求書到着後2か月以内にご入金ください。

ご請求書の発行時期	①実施前一括払い(受験者名簿が届いた時点のお申し込み人数でご請求書を発行) ②実施後一括払い(全部の回が終了した時点での受験人数でご請求書を発行) ③実施後各回払い(各回終了後に受験人数でご請求書を発行) *複数回受験の場合、受験料は均等割ではありません。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
振込手数料	貴施設にてご負担のうえ、お振込みをお願いいたします。

*受験者個別のご請求書発行およびご入金は承っておりません。 *領収書は金融機関の払込受領書をもって代えさせていただきます。



■ **受験者の変更・キャンセル**

受験人数の変更・追加・キャンセルは随時承っておりますので、ホームページのお問い合わせフォームまたはメールにてお知らせください。

■ **自宅受験オプション**

自宅受験オプションをご用意しております。詳細は弊社ホームページでご案内いたします。

お問い合わせ・お見積り・サンプル請求はこちらへ

 **インターメディカル**

〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-4 本郷大関ビル6階

○日本栄養士会賛助会員 ○全国栄養士養成施設協会賛助会員

 **0120-955-009** FAX 03-5802-5806

(スマートフォン・携帯電話からは03-5802-5804)

✉ kanrieyoshi@intermed.co.jp

株式会社インターメディカルは、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守します。